Confidential

【Mail Dealer】API 連携仕様書

第 2 版 2017.10.17

API Version 1

Confidential

目次

概要 3
前提条件 ..... エラー! ブックマークが定義されていません。
リクエスト方式 3
API トークン 4
制限事項 4
レスポンスについて 5
実行結果サンプル 8
メール情報取得 API 11
顧客情報取得 API 17
顧客情報登録／更新 API 19
Q&A 検索 API 21

Confidential

概要

・本書は、「API 連携機能」の利用方法と注意事項について記述しています。

※API 連携を利用するためには、「API 連携」の操作権限が付与されたユーザである必要があります。

リクエスト方式

・通信方式　：　HTTPS（POST）
・文字コード　：　UTF-8
・URL　：　送信先の URL は、各 API の詳細にてご確認ください。
・ヘッダ　：　以下のリクエストヘッダを指定してください。

ヘッダ	必須	初期値	備考
Content-Type: application/json	○		
X-MD-apitoken:{API トークン}	○		API トークンは、ブラウザからメールディラーにログインし、「個人設定＞その他」の画面で発行したものを指定してください。
X-MD-response-format: JSON		JSON	レスポンスの形式。現在は JSON にのみ対応。
X-MD-response-escape-unicode:{true or false}		false	レスポンスボディの JSON 部分を unicode エスケープするかどうかを指定します。 true：unicode エスケープする false：　unicode エスケープしない

Confidential

API トークン

・API トークンとは

メールディーラーAPI の利用時に認証用キーとして使用する文字列です。
API トークンはメールディーラーのユーザ単位に発行することができます。

【注意】
API 利用時、API トークンに紐付けられたユーザの権限で動作します。
該当ユーザで許可されていない処理は実行できませんのでご注意ください。

・API トークンの管理

メールディーラーの「個人設定＞その他」より、以下の処理を行えます。
・API トークンの発行
・API トークンの再発行
・API トークンの解除

制限事項

API 呼び出しには以下の制限が設定されています。
また設定値は変更される場合がありますのでご了承ください。

・リクエスト数	1 分間に 30 リクエスト以下
・リクエストあたりのデータ量	1 リクエストにつき 5MB 以下

夜間メンテナンス時間中は API でのアクセスにおいて HTTP ステータス 503、エラーコードは 900 が返却されます。

Confidential

レスポンスについて

以下の情報を、JSON 形式でレスポンスを受け取ることができます。
※API の種別によって含む項目、含まない項目があります。詳細は個別の API 解説を参照してください。

パラメータ	名称	説明
status	ステータス	リクエストが成功したかどうか（success:成功 error:異常）
code	ステータスコード	HTTP ステータスコード
url	リクエスト URL	
query	リクエストパラメータ	リクエストパラメータのキーと値のペアをオブジェクトで格納します。 例） "query": { "limit": "2", "page": "2" },
count	件数	取得件数／更新件数
version	API のバージョン	
accessTime	アクセス日時	YYYY-MM-DD HH:MM:SS +0900 形式です。
items	取得データ	レコード取得等で取得したデータをオブジェクトの配列で格納します。 例） "items": [{ "メール iD": "15-1", "フォルダ": "¥/" }, { "メール iD": "14-1", "フォルダ": "¥/" }],
errors	エラー情報	エラー情報を格納します。 ※リクエスト成功時は返却しません。
├code	エラーコード	
├msg	エラーメッセージ	
└description	詳細情報	入力エラーの場合、各入力項目の詳細なエラー情報を格納します。
├name	パラメータ名	
├value	パラメータ値	
├code	詳細コード	
└msg	エラーメッセージ	

Confidential

【レスポンスコード】

レスポンスのボディ部に書かれたレスポンスコードから、リクエストの成功・失敗を判別することが可能です。
HTTP のステータスコードも同様の値を返却します。

レスポンスコード	状態	備考
200	成功	-
400	通常エラー	入力エラー等、アプリケーションが検出するエラー
401	認証エラー	認証失敗、必要な権限がない場合のエラー
402	API 未契約（API 設定 OFF）	現在未使用
403	操作権限なし、アクセス権なし	操作権限がない、IP アクセス制限されている、アクセスできないメールボックスを操作しようとした場合
404	対象 URI なし	URI の指定が間違っている場合のエラー
405	非対応メソッド	POST 以外のメソッドで呼び出された場合のエラー
413	リクエスト容量超過	最大リクエスト容量(※制限事項参照)を超える容量のリクエストが送信された場合のエラー
429	リクエスト回数超過	最大アクセス数(※制限事項参照)を超える回数のリクエストが送信された場合のエラー
500	内部エラー	予期しないエラー ※本エラーが発生した時は【Mail Dealerサポート窓口】までご連絡ください。
503	夜間メンテナンス中	夜間メンテナンス中に呼び出された場合のエラー

Confidential

【エラーコード】

レスポンスのボディ部に書かれたエラーコードから、エラーの理由を判別することが可能です。

レスポンスコード	エラーコード	状態	備考
200	-	成功	-
400	100	パラメータが不正	パラメータが不正です。
400	200	対象データが存在しない	-
400	201	データが重複している	-
401	1	認証エラー	トークン認証に失敗しました。
404	3	URL が存在しない	URL が存在しません。 指定されたバージョンの API は存在しません。
403	4	アクセスが拒否された	対象の操作権限がありません。
413	5	リクエスト容量超過	-
429	6	リクエスト回数超過	API の実行回数が制限を超えました。
403	7	アクセス拒否	IP アクセス制限されています。 アクセスできないメールボックスを操作しようとしました。
405	8	アクセス拒否	POST 以外のメソッドで呼び出されました。
402	9	ライセンス無効	Mail Dealer のライセンスが無効です。
503	900	メンテナンス中	夜間メンテンナンス中に呼び出されました。
500	999	内部エラー	内部エラーが発生しました。

また入力エラー(エラーコード：100)については各項目の詳細なエラー情報も確認することが可能です。

エラーコード	詳細コード	状態	内容
100	1	必須エラー	必要な値が指定されていません
100	2	型エラー	データ型が誤っています
100	3	範囲外(下限)エラー	指定可能な範囲内で値を指定してください
100	4	範囲外(上限)エラー	指定可能な範囲内で値を指定してください
100	5	桁数不足	指定可能な範囲内で値を指定してください
100	6	桁数超過	指定可能な範囲内で値を指定してください
100	7	フォーマットエラー	書式に誤りがあります。
100	8	存在しない値(選択肢など)	-

Confidential

実行結果サンプル

実行結果を以下のような形式で返します。

【成功した場合のレスポンス】

◆ヘッダ（共通）

```
HTTP/1.1 200 OK
Date: Tue, 16 May 2017 07:33:38 GMT
Server: Apache
X-Content-Type-Options: nosniff
Content-Length: 2454
Content-Type: application/json
```

◆ボディ（操作系）

```
{
    "status": "success",
    "code": 200,
    "url": "（リクエストしたURL）",
    "query": {
        "mboxNo": 1,
        "items": {
            "メールアドレス": "maildealer@example.com",
            "お名前": "山田太郎"
        }
    },
    "count": 1,
    "customerId": "18",
    "version": "v1",
    "accessTime": "2017-05-16 18:14:35"
}
```

Confidential

【失敗した場合のレスポンス】

・パラメータエラーによって処理に失敗した場合

◆ヘッダ

```
HTTP/1.1 400 Bad Request
Date: Tue, 16 May 2017 09:20:55 GMT
Server: Apache
X-Content-Type-Options: nosniff
Content-Length: 1058
Connection: close
Content-Type: application/json
```

◆ボディ（表記は一例です）

```
{
    "status": "error",
    "code": 400,
    "url": "（リクエストしたURL）",
    "query": {
        "mboxNo": 1,
        "items": {
            "メールアドレス": "maildealerexample.com",
            "お名前": "山田太郎"
        }
    },
    "errors": {
        "code": 100,
        "msg": "パラメータが不正です。",
        "description": [
            {
                "name": "メールアドレス",
                "value": "maildealerexample.com",
                "code": 7,
                "msg": "フォーマットが正しくありません。"
            }
        ]
    },
    "version": "v1",
    "accessTime": "2017-05-16 18:22:19"
}
```

・認証エラーによって処理に失敗した場合

◆ヘッダ

```
HTTP/1.1 401 Authorization Required
Date: Tue, 16 May 2017 09:27:08 GMT
Server: Apache
X-Content-Type-Options: nosniff
Content-Length: 566
```

Confidential

```
Content-Type: application/json;charset=utf-8
```

◆ボディ （表記は一例です）

```
{
    "status": "error",
    "code": 401,
    "url": "（リクエストしたURL）",
    "query": {
        "MbOXnO": "2",
        "daTaType": "mail",
        "offSet": 1,
        "IncludeStoredMail": 1,
        "seArch": {
            "FrOm": ""
        },
        "colUMn": [
            "メール iD",
            "フォルダ"
        ],
        "order": {
            "日付": "desc"
        }
    },
    "errors": {
        "code": 1,
        "msg": "認証エラーです。"
    },
    "version": "v1",
    "accessTime": "2017-05-16 18:31:05"
}
```

Confidential

メール情報取得 API

【概要】
メール情報を取得する API です。
この API でメール情報を取得しても、対象のメールは既読にはなりません。

【接続先 URL】
POST https://【ドメイン】/api/v1/mail/get

【実行に必要な権限】
API 連携
メール閲覧
コメント閲覧　※コメント情報を取得する場合

【パラメータ(JSON 部)】

パラメータ名	項目名	属性	必須	設定内容
mboxNo	メールボックス番号	整数	○	メール情報を取得するメールボックス番号を指定します。
dataType	データタイプ	文字列		取得するメールの種類を指定します。 "all"：すべて（電話応対とメール） "mail"：メールのみ "spam"：迷惑メール "trash"：ゴミ箱のメールと電話応対
limit	取得件数	整数		取得するメールの件数です。 デフォルト：100
offset	取得開始件数	整数		取得開始する件数です。
IncludeStoredMail	保管メール取得フラグ	真偽値		保管メールからも情報を取得します。 true：保管メールからも情報を取得する false：保管メールから情報を取得しない（デフォルト）
search	検索キーワード	Object		メール情報を検索するときのキーワードを指定します。
└ dateFrom	日付(From)	日時		検索期間の開始日を指定します。 yyyy-MM-dd HH:mm:ss 形式で指定します。
└ dateTo	日付(To)	日時		検索期間の終了日を指定します。 yyyy-MM-dd HH:mm:ss 形式で指定します。
└ mailId	メール ID	文字列		取得するメールの ID を指定します。 9999999999-9999999999：ID が完全に一致するメール情報を取得します。 9999999999：ID の-（ハイフン）より前が一致するメール情報を取得します。
└ to	to	文字列		to アドレスを指定します。 完全一致の場合、取得できます。
└ replyTo	reply-to	文字列		reply-to アドレスを指定します。 完全一致の場合、取得できます。
└ cc	cc	文字列		cc アドレスを指定します。 完全一致の場合、取得できます。

Confidential

└ bcc	bcc	文字列		bcc アドレスを指定します。 完全一致の場合、取得できます。
└ from	from	文字列		from アドレスを指定します。 完全一致の場合、取得できます。
column	出力項目	配列		未指定の場合はすべての項目を取得します。
[name]	項目名	文字列	○	以下の項目を指定できます。 "日付" "メール ID" "To" "Reply-To" "Cc" "Bcc" "From" "件名" "本文" "対応状況" "担当者" "添付" "コメント" "フォルダ" "ラベル" "ゴミ箱" "迷惑メール"
order	並び順	配列		並び順を指定します。
[		-		
column	項目名	文字列		並び替えに指定する項目を指定します。 "日付" "メール ID" "To" "Reply-To" "Cc" "Bcc" "From" "件名" "本文" "対応状況" "担当者" "添付" "フォルダ" "ゴミ箱" "迷惑メール"
:	並び替えルール	文字列		昇順または降順を指定します。 "asc": 昇順 "desc": 降順
]		-		

Confidential

【取得内容】

パラメータ名	項目名	属性	設定内容
count	件数	整数	取得件数です。
items	レコード(枠)	配列	取得データの配列です。
[			
"日付"	日付	日時	メールの日付です。 yyyy-MM-dd HH:mm:ss 形式です。
"メール ID"	メール ID	文字列	メール ID です。
"To"	To	配列	To アドレスの配列です。
[mailaddr]	メールアドレス	文字列	To アドレスです。 「個人情報の閲覧」権限がない場合、ルールにしたがってマスクされます。
"Reply-To"	Reply-To	配列	Reply-to アドレスの配列です。
[mailaddr]	メールアドレス	文字列	Reply-to アドレスです。 「個人情報の閲覧」権限がない場合、ルールにしたがってマスクされます。
"Cc	Cc	配列	Cc アドレスの配列です。
[mailaddr]	メールアドレス	文字列	Cc アドレスです。 「個人情報の閲覧」権限がない場合、ルールにしたがってマスクされます。
"Bcc"	Bcc	配列	Bcc アドレスの配列です。
[mailaddr]	メールアドレス	文字列	Bcc アドレスです。 「個人情報の閲覧」権限がない場合、ルールにしたがってマスクされます。
"From"	From	配列	To アドレスの配列です。
[mailaddr]	メールアドレス	文字列	To アドレスです。 「個人情報の閲覧」権限がない場合、ルールにしたがってマスクされます。
"件名"	件名	文字列	件名です。
"本文"	本文	文字列	本文です。
"対応状況"	対応状況	整数	対応状況です。状態の ID（数字）です。
"担当者"	担当者	文字列	担当者です。
"添付"	添付ファイル	配列	添付ファイルの配列です。
[			
name	添付ファイル名	文字列	添付ファイル名です。
: flag	有効フラグ	真偽値	添付ファイルが削除されているかどうかのフラグです。 true：削除されていない false：削除されている
]			

Confidential

"コメント"	コメント	配列	コメントの配列です。
[			
{			
rdate	登録日	日時	コメントの登録日です。 yyyy-MM-dd HH:mm:ss 形式です。
mdate	更新日	日時	コメントの更新日です。 yyyy-MM-dd HH:mm:ss 形式です。
user	更新者	文字列	コメントの更新者です。
comment	コメント	文字列	コメント本文です。
}			
]			
"フォルダ"	フォルダ	文字列	フォルダです。 ルートフォルダ：/ サブフォルダ:/FolderA/FolderB
"ラベル"	ラベル	配列	ラベルの配列です。
[label]	ラベル	文字列	ラベルです。
"ゴミ箱"	ゴミ箱フラグ	真偽値	ゴミ箱に入っているかを示すフラグです。 true：ゴミ箱に入っている false：ゴミ箱に入っていない
"迷惑メール"	迷惑メールフラグ	真偽値	迷惑メールであるかのフラグです。 true：迷惑メールである false：迷惑メールでない
]			

共通の基本レスポンスは省略しています。

レスポンス例（共通の基本レスポンスは省略しています）

```
"count": "2",
"items": [
          {
            "日付" : "2016-10-10 13:56:22",
            "メール ID" : "1234-1",
            "To" : [
                      "abc@example.co.jp",
                      "efg@example.co.jp"
                    ],
            "件名" : "問い合わせ",
            "本文" : "ほんぶん¥n ほんぶん",
```

Confidential


```
        "対応状況" : 201,
        "担当者" : "ラクスタロウ",
        "添付" : [
                    "資料A.txt" : true,
                    "写真.jpg" : true,
                    "資料B.txt" : true,
                    "資料C.txt" : false,
                    "資料D.txt" : false
                ],
        "コメント" : [
                        {
                          "rdate" : "2016-10-11 12:56:22",
                          "mdate" : "2016-10-11 12:58:22",
                          "user" : "ラクスタロウ",
                          "comment" : "対応しました。¥n"
                        },
                        {
                          "rdate" : "2016-10-10 18:56:22",
                          "mdate" : "2016-10-10 18:56:22",
                          "user" : "ラクスジロウ",
                          "comment" : "至急対応してください。¥n"
                        }
                      ],
        "フォルダ" : "/",
        "ラベル" : [
                      "至急",
                      "大至急"
                    ],
        "ゴミ箱" : false,
        "迷惑メール" : false
      },
      {
        "日付" : "2016-10-10 14:56:22"
        "メールID" : "1234-2"
        "To" : [
                  "yamada@example.com"
                ],
        "件名" : "問い合わせ２",
```

Confidential


```
        "本文" : "ほんぶん",
        "対応状況" : 201,
        "担当者" : "",
        "添付" : [],
        "コメント" : [],
        "フォルダ" : "/フォルダ A/フォルダ B",
        "ラベル" : [],
        "ゴミ箱" : false,
        "迷惑メール" : false
      }
    ]
```

Confidential

顧客情報取得 API

【概要】
顧客データを取得する API です。

【接続先 URL】
POST https:// 【ドメイン】/api/v1/cust/get

【API 実行に必要な権限】
API 連携
個人情報の閲覧
顧客情報の閲覧

【パラメータ】

パラメータ名	項目名	属性	必須	設定内容
mboxNo	メールボックス番号	整数	○	顧客情報を取得するメールボックス番号を指定します。
limit	取得件数	整数		取得する顧客情報の件数です。 デフォルト：100
offset	取得開始件数	整数		取得開始する件数です。 デフォルト：1
search	検索キーワード	Object		顧客を検索するときのキーワードを指定します。
└ customerId	顧客 ID	整数		検索したい顧客の顧客 ID を指定します。 完全一致の場合、取得できます。
└ mailaddr	メールアドレス	文字列		検索したい顧客のメールアドレスを指定します。 完全一致の場合、取得できます。
column	出力項目	配列	○	未指定の場合は、すべての項目を取得します。
[name]	項目名	文字列	○	取得する顧客情報の項目を指定できます。 以下の項目を指定できます。 "顧客 ID" "メールアドレス" "お名前" "フリガナ" "電話番号" ＋ ユーザによって追加された顧客項目
order	並び順	配列		並び順を指定します。
[				

Confidential

column	項目名	文字列		並び替えに利用する項目を指定します。 "顧客 ID" "メールアドレス" "お名前" "フリガナ" "電話番号" ＋ ユーザによって追加された顧客項目
: sort	並び替えルール	文字列		昇順または降順を指定します。 “asc” : 昇順 “desc” : 降順
]				

【取得内容】

パラメータ名	項目名	属性	設定内容
count	件数	整数	取得件数です。
items	レコード	配列	取得した顧客情報の配列です。
[data]	取得データ		取得したデータを以下の形式で記述しています。 { “項目名”:”値”,… }

共通の基本レスポンスは省略しています。

レスポンス例（共通の基本レスポンスは省略しています。）

```
"count": "2",
"items": [
          {
            "顧客 ID" : "103",
            "メールアドレス" : "abc@example.co.jp"
          },
          {
            "顧客 ID" : "104",
            "メールアドレス" : "efg@example.co.jp"
          }
        ]
```

Confidential

顧客情報登録／更新 API

【概要】

顧客情報を登録／更新する API です。

「メールアドレス」「お名前」「フリガナ」「電話番号」と追加された顧客項目を設定できます。

「メールアドレス」は必須です。

「メールアドレス」に一致する顧客情報があれば更新し、なければ新規作成します。

「顧客 ID」が含まれている場合は、優先して顧客 ID をキーに検索します。

【接続先 URL】

POST https:// 【ドメイン】/api/v1/cust/update

【パラメータ(JSON 部)】

パラメータ名	項目名	属性	必須	設定内容
mboxNo	メールボックス番号	数値	○	顧客情報を登録／更新するメールボックス番号を指定します。
items	更新データの配列	配列		登録／更新する顧客情報の項目を設定します。
{				
column	項目名	文字列		固定データ "顧客 ID" "メールアドレス" "お名前" "フリガナ" "電話番号" ＋ ユーザによって追加された顧客項目
: data	メールアドレス	文字列	○	メールアドレスの指定は必須です。
	必須になっている項目		○	「顧客管理」で、必須になっている項目の指定は必須です。
	選択肢項目	配列		選択肢グループの値を指定します。
	その他項目	文字列		
}				

Confidential

【取得内容】

パラメータ名	項目名	属性	設定内容
count	件数	整数	登録または更新した顧客情報の件数です。
customerId	顧客 ID	整数	対象の顧客 ID です。

共通の基本レスポンスは省略しています。

レスポンス例（共通の基本レスポンスは省略しています。）

"count": "1",
"customerId": "109"

Confidential

Q&A 検索 API

【概要】
Q&A データを取得する API です。

【接続先 URL】
POST https:// 【ドメイン】/api/v1/qa/get

【API 実行に必要な権限】
API 連携
Q&A 閲覧

【パラメータ】

パラメータ名	項目名	属性	必須	設定内容
mboxNo	メールボックス番号	整数	○	Q&A を検索するメールボックス番号を指定します。
limit	取得件数	整数		取得する Q&A の件数です。 デフォルト：100
offset	取得開始件数	整数		取得開始する件数です。 デフォルト：1
search	検索キーワード	Object		Q&A を検索するときのキーワードを指定します。
└ category	カテゴリ	文字列		検索したい Q&A のカテゴリを指定します。
└ keyword	キーワード	文字列		検索したい Q&A のキーワードを指定します。 件名、質問内容、回答をそれぞれ前後方一致検索します。
└ searchStatus	検索状態	整数		公開／非公開の Q&A の検索方法を指定します。 0：公開／非公開とも対象とする 1：公開のみ対象とする 2：非公開のみ対象とする デフォルト：1
└ isSubcategorySearch	キーワード	文字列		カテゴリの検索方法を指定します。 True：子カテゴリの Q&A も検索対象に含めます False：子カテゴリの Q&A は検索対象に含めません デフォルト：False
Column	出力項目	配列	○	未指定の場合は、すべての項目を取得します。
[name]	項目名	文字列	○	取得する Q&A の項目を指定できます。 以下の項目を指定できます。 "件名" "公開／非公開" "カテゴリ"

				"最終更新者" "最終更新日" "質問内容" "回答" "備考" "添付ファイル"
order	並び順	配列		並び順を指定します。
[				
column	項目名	文字列		並び替えに利用する項目を指定します。 "件名" "公開／非公開" "カテゴリ" "最終更新者" "最終更新日" "質問内容" "回答" "備考" "添付ファイル"
: sort	並び替えルール	文字列		昇順または降順を指定します。 “asc” : 昇順 “desc” : 降順
]				

【取得内容】

パラメータ名	項目名	属性	設定内容
count	件数	整数	取得件数です。
items	レコード	配列	取得した Q&A の配列です。
[data]	取得データ		取得したデータを以下の形式で記述しています。 { “項目名”:”値”,… }

共通の基本レスポンスは省略しています。

レスポンス例（共通の基本レスポンスは省略しています。）

```
"count": "2",
"items": [
        {
          "件名" : "ソフトウェアライセンスについて",
          "公開／非公開" : "true" ,
          "カテゴリ" : "商品" ,
          "添付ファイル" : [
                    "資料 A.txt",
                    "写真.jpg",
```

Confidential

```
                    "資料B.txt"
                ]
        },
        {
          "件名" : "料金体系について",
          "公開／非公開" : "true",
          "カテゴリ" : "商品"
        }
      ]
```